

○ タ イ ト ル : がん医療フォーラム 香川2018
「がんになっても幸せに暮らそう ～ちゃんと決めまい自分のこと～」

アンケート

○ 日 時 : 2018年3月3日(土)13:00～16:00

○ 会 場 : かがわ国際会議場
(香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟6階)

○ 対 象 : 中国・四国地域の医療・介護・福祉関係者、がんの患者さんとそのご家族、がん経験者(がんサバイバー)、在宅での療養支援について関心のある方、行政担当者 など

○ 開 催 概 要 : 「がんになっても安心して家で暮らせる社会の構築」をめざして、さまざまな取り組みが始まっています。香川県内の一般県民と、中国・四国地域の医療・介護・福祉関係者が一堂に会し、がんになっても幸せに暮らすために患者さんにご家族に必要な医療・福祉に関する情報の共有と自律的な意思決定のあり方について考えます。

○ 参加者数(講師含) : 239 名

○ アンケート回収数 : 168 件

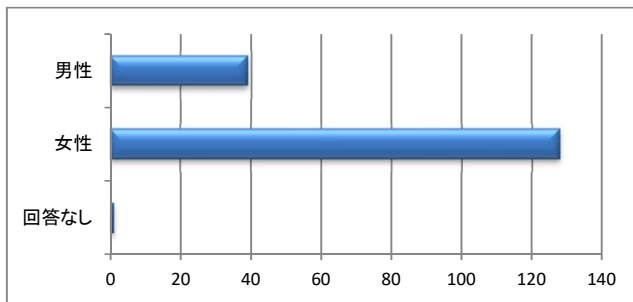
共 催 : 香川大学大学院医学系研究科、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム緩和療法医ワーキンググループ・高齢者がんワーキンググループ、香川大学医学部附属病院、第35回香川緩和ケア研究会、第19回都道府県がん診療連携拠点病院研修セミナー「在宅緩和ケアに関する研修会」
地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報 普及と活用プロジェクト

後 援 : 香川県、高松市、香川県医師会、香川県歯科医師会、香川県看護協会、RNC西日本放送、四国新聞社

特 別 後 援 : 公益財団法人正力厚生会、読売新聞社

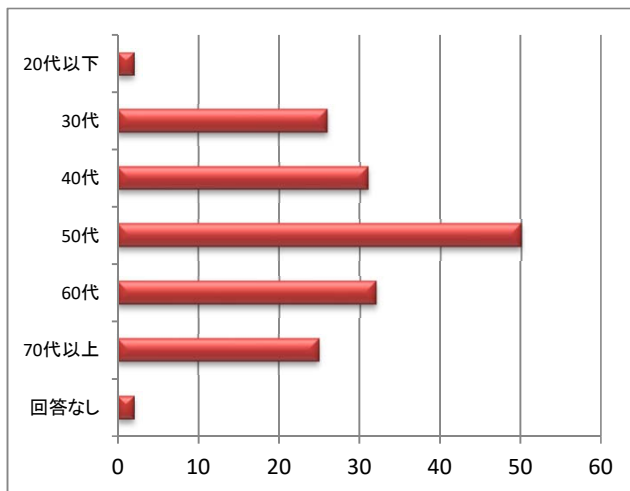
■性別を教えてください。

	回答数	比率
男性	39	23.2%
女性	128	76.2%
回答なし	1	0.6%
合計	168	100.0%



■年代をお選びください。

	回答数	比率
20代以下	2	1.2%
30代	26	15.5%
40代	31	18.5%
50代	50	29.8%
60代	32	19.0%
70代以上	25	14.9%
回答なし	2	1.2%
合計	168	100.0%



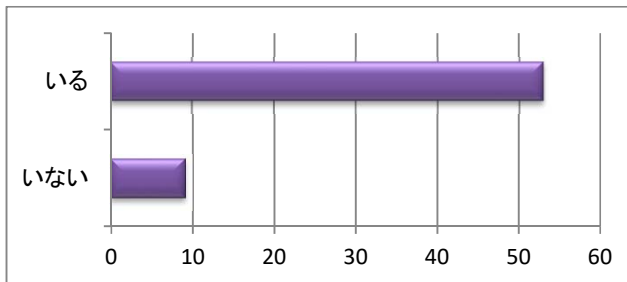
■お住まいの市町村を教えてください。

	回答数	比率
高松市	91	54.2%
三木町	13	7.7%
坂出市	9	5.4%
さぬき市	8	4.8%
丸亀市	8	4.8%
観音寺市	3	1.8%
小豆島町	3	1.8%
土庄町	3	1.8%
多度津町	2	1.2%
その他 香川県内	6	3.6%
愛媛県	3	1.8%
高知県	1	0.6%
岡山県	1	0.6%
徳島県	1	0.6%
神奈川県	1	0.6%
東京都	1	0.6%
回答なし	14	8.3%
合計	168	100.0%



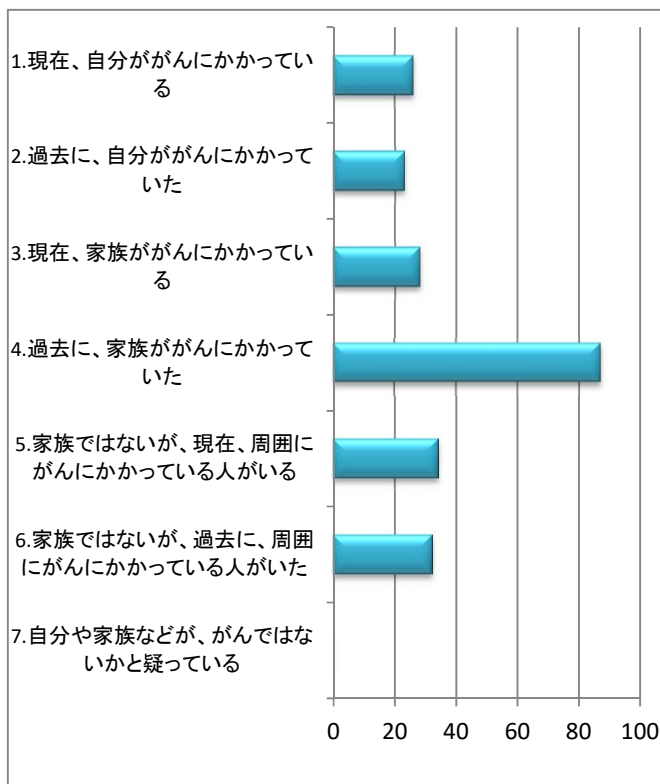
■現在または過去に、ご自身、ご家族や周囲にがんにかかっている方はいらっしゃいますか。

	回答数	比率
いる	147	108.1%
いない	16	11.8%
回答なし	5	3.7%
合計	168	100.0%



「いる」とご回答の方の記入内容(複数回答有)

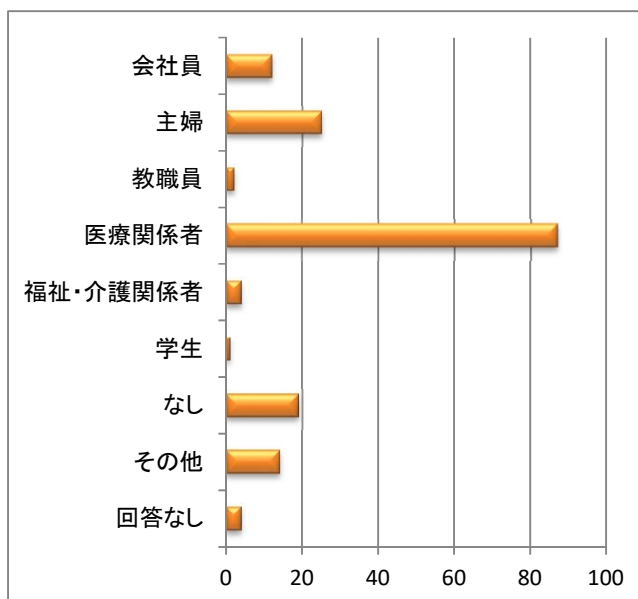
	回答数	比率
1.現在、自分ががんにかかっている	26	15.5%
2.過去に、自分ががんにかかっていた	23	13.7%
3.現在、家族ががんにかかっている	28	16.7%
4.過去に、家族ががんにかかっていた	87	51.8%
5.家族ではないが、現在、周囲にがんにかかっている人がいる	34	20.2%
6.家族ではないが、過去に、周囲にがんにかかっている人がいた	32	19.0%
7.自分や家族などが、がんではないかと疑っている	0	0.0%
未回答	1	0.6%
回答者数	168	
回答数	230	



※上記の比率は回答者数に対する比率です。

■職種をお聞かせ下さい。

	回答数	比率
会社員	12	8.8%
主婦	25	18.4%
教職員	2	1.5%
医療関係者	87	64.0%
福祉・介護関係者	4	2.9%
学生	1	0.7%
なし	19	14.0%
その他	14	10.3%
回答なし	4	2.9%
合計	168	100.0%

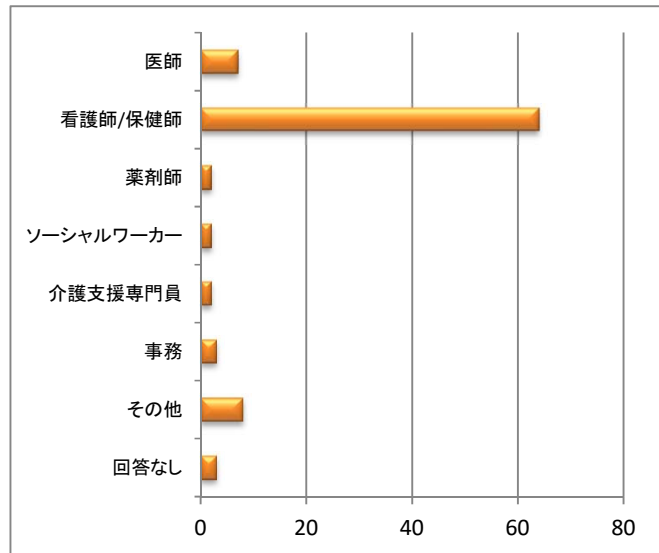


職種で「その他」とご回答の方の記入内容

	回答数
乳がん体験者コーディネーター	1
自営業	3
公務員・行政関係	5
パート	2
回答なし	3
合計	14

■上記で医療関係者および福祉・介護関係者に
職種・専門分野をお聞かせください。 チェックされた方にお尋ねします。

	回答数	比率
医師	7	7.7%
看護師/保健師	64	70.3%
薬剤師	2	2.2%
ソーシャルワーカー	2	2.2%
介護支援専門員	2	2.2%
事務	3	3.3%
その他	8	8.8%
回答なし	3	3.3%
合計	91	100.0%

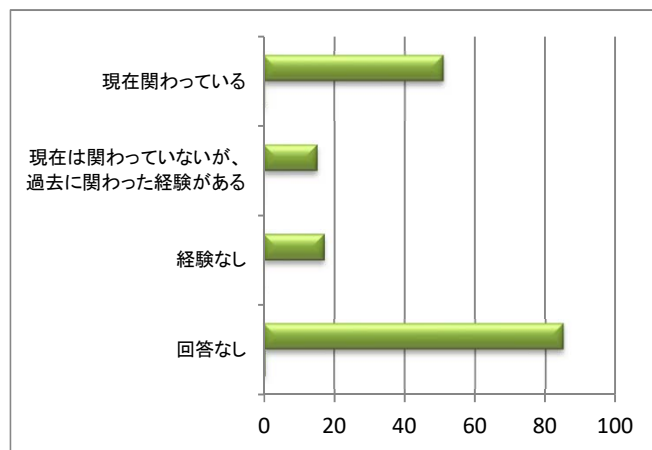


職種・専門分野で「その他」とご回答の記入内容

	回答数
理学療法士	5
介護福祉士	1
医業経営コンサルタント	1
回答なし	1
合計	8

がん患者さんやご家族等に対する相談支援に
関わったご経験をお聞かせください。

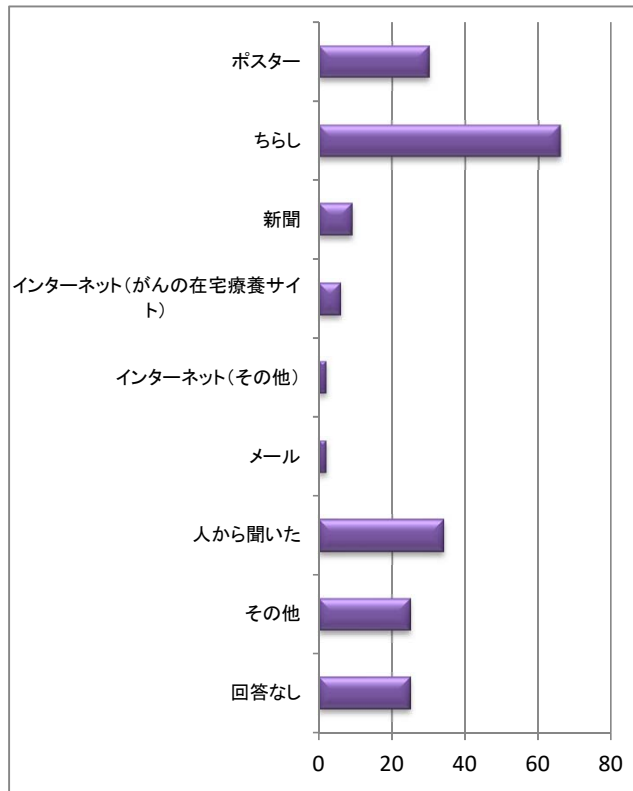
	回答数	比率
現在関わっている	51	30.4%
現在は関わっていないが、 過去に関わった経験がある	15	8.9%
経験なし	17	10.1%
回答なし	85	50.6%
合計	168	100.0%



■本日のフォーラムをどこで知りましたか。(複数回答有)

	回答数	比率
ポスター	30	17.9%
ちらし	66	39.3%
新聞	9	5.4%
インターネット(がんの在宅療養サイト)	6	3.6%
インターネット(その他)	2	1.2%
メール	2	1.2%
人から聞いた	34	20.2%
その他	25	14.9%
回答なし	25	14.9%
回答者数	168	
回答数	199	

※上記の比率は回答者数に対する比率です。



■「人から聞いた」とご回答の具体的な記入内容

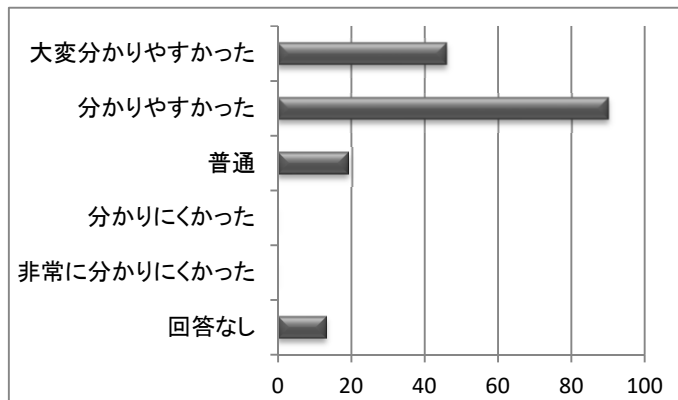
	回答数
患者会	4
家族	3
職場のスタッフ	2
日赤	2
香川大学医学部	1
緩和ケアチーム	1
上級医	1
渡邊清高先生	1

■「その他」とご回答の具体的な記入内容

	回答数
職場(院内)での告知	9
香川大学のセミナー、講演	4
facebookなどSNS	2
テレビ	1

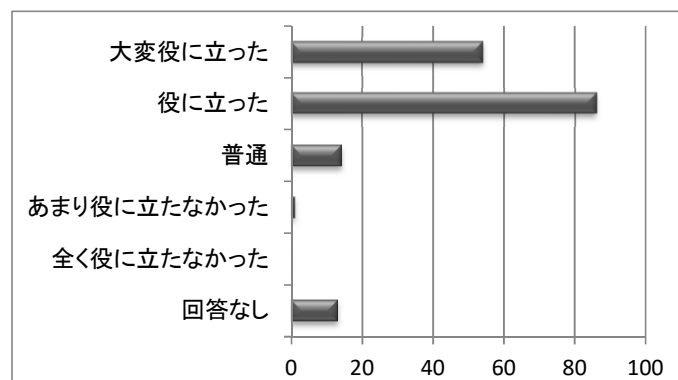
フォーラムの「内容」は分かりやすかったですか。

	回答数	比率
大変分かりやすかった	46	27.4%
分かりやすかった	90	53.6%
普通	19	11.3%
分かりにくかった	0	0.0%
非常に分かりにくかった	0	0.0%
回答なし	13	7.7%
合計	168	100.0%



フォーラムの「内容」は役に立ちましたか。

	回答数	比率
大変役に立った	54	32.1%
役に立った	86	51.2%
普通	14	8.3%
あまり役に立たなかった	1	0.6%
全く役に立たなかった	0	0.0%
回答なし	13	7.7%
合計	168	100.0%



<自由回答>

■「ご意見・ご感想」

- ACPについて理解できた、大切さがわかった …26件
- 具体的な話がわかりやすかった、心に残った …9件
- 話を聞いて心強く感じた、元気が出た …6件
- 勉強になった、役に立った …5件
- 在宅療養について理解できた、大切さがわかった …4件
- 自分の今後を見つめ直すきっかけになった …4件
- 在宅診療の医者が増えてほしい …3件
- さまざまな職種の方の話が聞けてよかった …3件
- このような催しをもっと開催してほしい …2件

■あなたの考える「がん患者さんとご家族を地域で支える社会」とは、どのような社会ですか。ご自由にお書きください。

- 患者さんが自分で選択し、自分の考えで過ごすことができる …14件
- 医療関係者が連携して、在宅療養をサポートしてくれる …12件
- がんになっても仕事を続けられる …8件
- すぐに相談できる人がいる、環境が整っている …7件
- 患者さんが気軽に話ができる場所がある …5件
- 在宅医がたくさんいる …4件

■本日のフォーラムでもっと詳しく知りたかった点や議論したかった点、お感じになったことなどをご自由にお書きください。

- 家族への相談・支援について …4件
- ACPについてもっと詳しく知りたい …3件
- 希望がかなわないときの対応や事例 …2件
- かかりつけ医の仕組み …2件
- 行政側の意見を聞きたい …2件
- 独居の方への対応をどうするか …2件
- 本人、家族、医療関係者を含め話し合うことが大切だと思った …2件
- 経済的な負担を知りたい
- 当事者の話をもっと聞きたかった

■最後に、「地域における緩和ケアと療養支援情報 普及と活用プロジェクト」についてお尋ねします。このプロジェクトでは、「がん患者さんとご家族のための在宅療養ガイド」の地域への普及と活用を目指しています。在宅療養ガイドをご覧になった感想、療養支援に必要な情報について、ご意見やご提案をお寄せください。

- わかりやすかった、参考になった …5件
- 具体的な病院名や相談窓口を掲載してほしい …3件
- 地域で最期まで暮らせることを広めてほしい
- 病院や行政などどこでも相談できることを知らせてほしい
- 在宅療養のメリットに言及し、選択肢の中心になるよう広めてほしい
- 在宅への切り替えは悪いことではないと知らせてほしい